



アート&デザインで新たな文化資源を創出する、デザイン経営人材育成講座

2026年度テーマ 『観光のリフレーム』

アート&デザインの視点から、東京の観光を捉え直す。
新たな文化資源を見出し、観光の未来を共に考える実践プログラム。

プログラム概要

東京都が観光関連事業者の経営力向上と観光産業の活性化を目的に、大学等と連携して、開発している教育プログラム。武蔵野美術大学では、アート等のソフト産業を中心とした新たな文化資源を見出す力とその価値を探究・創造する創造的思考力を身に着けた観光分野における「デザイン経営」人材を育成することを目指し、『VCP (Value Creation Program) for TOKYO Tourism』を実施。

開催日 | 2026年11月10日(火)～2027年2月2日(火)

回数 | 全6講座(各150分程度)

フィールドワーク | 2027年2月27日(土)・2月28日(日) @伊豆大島 ※任意参加

会場 | 武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス7階 コワーキングスペース「Ma」

参加費 | 無料 ※DAY5 の移動経費と食費、および伊豆大島でのフィールドワークに係る渡航、宿泊、食事は参加者負担

定員 | 25名程度

募集期間 | 2026年9月14日(月) ～ 2026年10月14日(水)

説明会 | 2026年9月28日(月) 18:00～18:30 ※オンラインにて実施予定

対象者 |

- ①観光関連事業等に従事(予定含む)する東京都内に在住または在勤の方
- ②文化資源、観光やまちづくりに興味のある方

お申込・詳細



講座申込およびオンライン説明会のお申し込みはこちら

<https://vcp.musabi.ac.jp/tourism/>



SCHEDULE

講義スケジュール

6講座＋任意フィールドワーク（伊豆大島）

DAY1

11/10 (Tue)
18:00 - 20:30

オリエンテーションとサービスデザイン概説

観光サービスにおいて、これまでのお客様像（＝不満を取り除く対象）という存在を脱・中心化して、新しい経験価値を生み出す共創パートナーに位置付け、地域社会を豊かにする観光の事業機会を探索する「サービスデザイン」について学んでいきます。| 講師：武蔵野美術大学 造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 教授 丸山幸伸

DAY2

11/24 (Tue)
18:00 - 20:30

文化を、未来の価値に変えるー強く、美しいブランドのつくり方

地域には、まだ価値として言語化されていない文化や営みが数多く存在します。本講座では、そうした土地固有の文化を見つけ、磨き、未来へつながるブランドへと育てる方法を考えます。ブランドを広告や見た目ではなく「意思決定の積み重ね」と捉え、文化性・社会性・経済性をつなぎながら、長く愛される強く美しいブランドのつくり方を、国内外の事例と実践から紐解きます。| 講師：株式会社KESIKI代表取締役CDO、旭川市最高デザイン責任者(CDP)、東北芸術工科大学客員教授 石川俊祐

DAY3

12/08 (Tue)
18:00 - 20:30

アートから考える観光のリフレーム

AIや旅行Vlogの普及により、旅の目的は多様化し、その行程はパーソナルなものへと変わってきました。一方でパンデミック以降、インバウンドの急増はオーバーツーリズムを引き起こし、観光は地域住民の生活や経済格差、気候変動といった課題と無関係ではられません。風景や土地の文脈を捉え直してきた現代アートの発想が観光のまなざしをどうリフレームするのか、一緒に考えてみたいと思います。| 講師：武蔵野美術大学 造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 准教授 石川卓磨

DAY4

01/13 (Wed)
18:00 - 20:30

美的秩序と価値循環：観光経営を捉え返す一つのアプローチ

観光といっても、その人によって何を楽しむかには違いがあります。ただ、観光という行為が身体性をともなうことは明白です。しかも、享受する側（＝観光客）だけでなく、提供する側（＝観光地を構成する諸アクター）との相互作用がそこには必ず生じます。この点を手がかりに、美的秩序（aesthetic order）という概念を用いつつ、観光経営とはいったいいかなる営為であるのかについてみなさんと考えてみたいと思います。| 講師：近畿大学 経済学部 教授 山縣正幸

DAY5

01/16 (Sat)
10:00 - 18:00

ワークショップ

これまでの座学によって得られた視点をもとに、都内のフィールドにて写真撮影や素描などのワークを経て気づきをまとめるまち歩き調査と、その視点をもとにしたサービスアイデアの機会について考えるワークショップを行います。| 講師：武蔵野美術大学 造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 教授 丸山幸伸

DAY6

02/02 (Tue)
18:00 - 20:30

講評

ワークショップの成果発表と、一連の学びを終えたフィードバックを相互に行い学びを定着させます。
| 講師：武蔵野美術大学 造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 教授 丸山幸伸
武蔵野美術大学 造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 准教授 石川卓磨

FIELD WORK

※任意参加

02/27 (Sat) : フィールドワーク@伊豆大島

02/28 (Sun) : 発表・講評

| 講師：武蔵野美術大学 造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 教授 丸山幸伸